

帝塚山中学校・高等学校「大地震（目安として震度5強以上）に対する対応」

1. 大地震発生後の対応

大地震（目安として震度5強）が発生し交通機関が不通となった時、臨時休校とし次のように対応する。

(1) 生徒が在校時に地震が起きた場合

原則としてすべての生徒を学校で待機させる。

保護者の迎えがある生徒については、随時保護者に引き渡し帰宅させる。

交通機関が回復次第、保護者と確認後順次帰宅する。

(2) 登下校時に地震が起きた場合

鉄道等の指示に従い行動する。

学校・自宅（避難所）どちらか近い方へ移動する。

登校した場合は(1)に準ずる。

安全を確保した後、電話やメール、伝言ダイヤルで安否の連絡をする。

(3) 在宅時に地震が起きた場合

自宅待機する。

2. 地震発生時の学校からの連絡方法

(1) さくら連絡網（旧名称：スクールiネット）で連絡する。

(2) 帝塚山中学校高等学校ホームページを見る。

(3) 伝言ダイヤルを聞く。

学校からの災害用伝言ダイヤル連絡を再生する方法

※ 災害用伝言ダイヤルサービス 流れる音声ガイダンスに従ってダイヤルし、伝言の再生を行って下さい。

【伝言の再生】①. 「171」をダイヤルする。ガイダンスが流れます。

②. 「2」（再生）をダイヤルする。

③. 学校の電話番号（0742-41-4685）をダイヤルする。

④. 再生を確認する。

3. 地震発生時の学校への安否連絡方法

電話やメール、伝言ダイヤルで安否の連絡をする。

※災害用伝言ダイヤルサービス 流れる音声ガイダンスに従ってダイヤルし、伝言の録音を行って下さい。

【伝言の録音】①. 「171」をダイヤルする。ガイダンスが流れます。

②. 「1」（録音）をダイヤルする。

③. 市外局番+自宅電話番号をダイヤルする。

④. 30秒以内で録音する。

4. 学校の再開

鉄道が再開し、学校内の安全が確認されたら、学校を再開する。

再開の連絡はホームページ等で行う。